

広報

みふね

PUBLIC RELATIONS MIFUNE TOWN

2011

7

No.524

毎月1回15日発行

田園のキャンパスに沈む夕日。

Photo/梅雨の合間に光輝く夕日と田園 (6月22日撮影・上野地区)

Proud!

東日本大震災の復興を支援しよう

Japan

インタビュー



元気クラブスタッフ
中島直子 保健師

笑いを大切に
自ら守る健康

介護予防は毎日の積み重ねが大事です。元気クラブは手軽にできる体操で、学んだことを自宅でも継続すれば健康維持につながります。まずは、自分の健康は自分で守る意識から。元気クラブでは笑いや気遣いを大切にしています。気持ちよく参加できる環境づくりを進めながら、もっと多くの人に利用していただけたらと思います。



介護予防サポーター
永野スイ子さん

地域で元気に
人生を楽しむ

サポーター歴5年目です。皆さんが健康で過ごせるためのお手伝いをしています。いつまでも地域で元気に長生きしてもらいたいですから。幸せは自分から歩いていくもの。健康も同じです。前向きに生きて、今日よりも明日を大事に、人生を楽しんでほしいと思います。元気クラブを楽しめる雰囲気づくりと輪を大切にしたいですね。

元気クラブ突撃取材

7月8日、上野地区の元気クラブを訪ねてみました。



9:40 ~ 9:50



9:00 ~ 9:40



10:00 ~ 10:10



9:00 ~ 9:40



10:10 ~ 10:25



10:35 ~ 11:00

1 / 血圧測定と問診票で健康状態を確認 2 / 日常生活を介護予防健診票で自己チェック 3 / 元気クラブスタッフと介護予防サポーターがストレッチや筋力トレーニングのメニューを入念に打ち合わせ 4 / 水前寺清子さんの曲「365歩のマーチ」に合わせて体をほぐす「うさぎ体操」 5 / ストレッチで背中、わき腹、太ももの裏側、お尻など、ボールを使いながら体を動かす 6 / 筋力トレーニングでお腹、太ももの内側、ふくらはぎなどのセットを順にこなして転倒予防に最も効果が大きい片足立ちを20秒ずつ行う

「お母さん、お元気ですか」「びんびんしとります」
7月8日、公民館上野分館で開かれた「元気クラブ」で交わした介護予防サポーターと参加者のあいさつ。元気クラブは65歳以上の高齢者を対象に、10地区の公民館分館で毎月2回開催されている介護予防教室。町全体で200人以上が申請登録しています。
参加者の年齢は最年少65歳から最高齢91歳まで、平均年齢は78歳と高い状況です。しかし、誰一人として介護保険を利用していません。
なぜなら、元気でいられるための体操を頑張っているからです。
健康の敵は廃用症候群
「いつまでも自分らしく住み慣れた地域で生活していきたい」という願い。そんな願いを実現するために、平成19年1月からスタートした介護予防事業の一つが元気クラブです。
「認」と体操を実践しています。ストレッチや筋力トレーニングの運動は、参加者の身体状況に合わせてため地区ごとで違うことが特徴です。そして町社会福祉協議会の保健師管理栄養士、看護師の専門スタッフと、介護予防サポーターが安全に体操できるようなお手伝いをします。
ストレッチや筋力トレーニングでは、参加者のペースでゆっくりと出来る範囲で行うことを大切にしています。体操は、立ったまま、椅子に座ったまま、どちらでもできるため安心です。休憩をはさんで約1時間身体を動かして肩こり、腰痛、膝痛、転倒の予防などを実践します。
ほかにも、高血圧予防、栄養や口の健康の話も取り入れ、健康意識を高めています。
元気クラブがスタートして今年で5年目。近頃、熊本県が発表した介護予防の体力測定で、御船町の元気クラブが県内で最も予防効果が高いと報告されました。
御船町は今、元気な高齢者が暮らす介護予防の「聖地」として注目を集めています。



4,978人——。これは御船町に暮らす65歳以上の高齢者です。人口の約28%にあたります（6月30日現在）。歳を重ねるとつきることのない、健康や介護への不安自分らしくいつまでも生きていくためには……。今月号は、介護予防教室「元気クラブ」をレポートして住み慣れた地域で楽しく、元気に、いつまでも笑顔で歳を重ねる方法を考えていきます。

元気クラブ

あなた
~今日も元気な笑顔に会いたくて~

平均年齢78歳の教室

「お母さん、お元気ですか」「びんびんしとります」
7月8日、公民館上野分館で開かれた「元気クラブ」で交わした介護予防サポーターと参加者のあいさつ。元気クラブは65歳以上の高齢者を対象に、10地区の公民館分館で毎月2回開催されている介護予防教室。町全体で200人以上が申請登録しています。
参加者の年齢は最年少65歳から最高齢91歳まで、平均年齢は78歳と高い状況です。しかし、誰一人として介護保険を利用していません。
なぜなら、元気でいられるための体操を頑張っているからです。
健康の敵は廃用症候群
「いつまでも自分らしく住み慣れた地域で生活していきたい」という願い。そんな願いを実現するために、平成19年1月からスタートした介護予防事業の一つが元気クラブです。



芥川 智さん(水越・85歳)

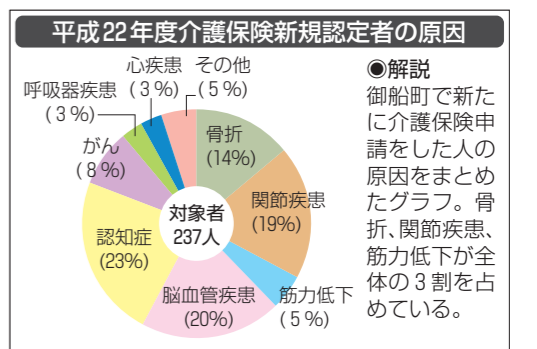
年齢を考えて、勉強のつもりで参加しました。月2回ですが楽しかいですね。みんなで話しながら体操できて。家でも体操はしよです。だいたい毎日。2年半で片足立ちがなごうでくるごつになりました。趣味の栗山の手入れにも行きよります。これから最高とおもて暮らしとります。これからも体操ば続けるだけ。でくるなら、100歳まで通おうごたっです。

山下富美江さん(滝尾・88歳)

元気クラブで3回皆勤賞をもらいました。欠席は今まで1回だけ。以前は足腰が痛くて杖が無いと歩けません。病院と元気クラブに通って、痛みが少しずつ無くなりました。今は趣味の家庭菜園を楽しんでいます。体操以外に、栄養や歯の話があつたためになります。悩んだりよくよはせんごつ思とります。家に一人おるよか、みんなで話すとが楽しかいです。



介護予防事業は、高齢者が元気なときから健康な身体づくりに取り組んで、介護状態となることを自ら予防することが目的です。
高齢になると、筋力低下、転倒・骨折や関節疾患が原因で心身機能が低下し、廃用症候群の確率が高くなります。実際、御船町でも介護保険新規認定者のうち、廃用症候群が全体の3割を占めています（グラフ参照）。
自分のペースで体操
元気クラブは▽血圧測定▽問診▽ストレッチ▽筋力トレーニング▽健口体操などのメニューで、身体の健康確





元気クラブ
笑い合って
歳を重ねる
いつまでも
このまちで



この夏元気な笑顔探し

元気クラブの魅力は、参加者が無理なく体操を楽しめていること。だからこそ、体操を続けながら、いつも、そこに笑顔があります。それは誰から強要される訳でもなく、自らの健康意識の高さです。その意識の先には、家族や地域のひと、いつまでも、この場所です暮らしたいという、ごく普通の願いがあるからではないでしょうか。特別ではないことに、本当の幸せがあるのかも知れません。その一方で、高齢者を支えているのは介護予防サポーターです。一人一人にきめ細かな心配りをして、互いの信頼関係が築かれています。それはまるで家族のような元気クラブでは、無料体験や見学を受け付けています。いきいきとした自分らしさを、楽しい仲間、元気な笑顔を探しにこの夏大きな一歩を。

▼申し込み・問い合わせ
町地域包括支援センター
☎282-2911
町社会福祉協議会
☎282-0785

予防検証

熊本県が発表した高齢者の体力測定で、元気クラブが最も予防効果の高い成果が報告されました。そこで介護予防に詳しい専門家に、元気クラブの効果について話を聞いてみました。



くまもと健康支援研究所
松尾 洋 代表

御船町にある高齢者の運動環境
元気クラブで廃用症候群を予防

元気クラブの特徴は、男女とも身体のバランス能力が高い点です。元気クラブ体操で片足立ちの練習に取り組んで、転びにくい体づくりが参加者はできています。元気クラブに来ている人は、体的に少し気になる人もいます。これだけの身体を維持していることは、月2回の元気クラブや区のサロン活動など、体を動かしやすい環境が整っているからです。御船町の介護予防は、住民主体の点も特徴です。住民の中から介護予防サポーターを養成して、体を各地区で展開していることは県内一の事例です。高齢者が運動しやすい環境、廃用症候群（関節や筋肉の機能低下）を予防する環境が御船町にはあります。御船町では今、介護認定者が増えているので、どこから発生しているのかを調査して、介護が必要となる前に元気クラブへ通うような仕組みが求められます。そうすれば介護保険が必要な人は、脳卒中、転倒骨折や認知症の進行以外は少なくなると思っています。介護予防は、本人の取り組み次第で、現状維持、改善が可能です。月2回の元気クラブだけの体操では身体機能は落ちます。機能維持のために、自宅で体操をやっても健康への意識を持って、習慣と見えてくる関係、横が繋がっていく。元気クラブでは地域で顔と顔がソーシャルキャピタル（社会関係資本）といった地域ネットワークができることも大事な役割です。

予防支援

元気クラブをはじめ、介護予防事業の中枢を担う御船町地域包括支援センター。一体どのような支援をしているのかを聞いてみました。



御船町
地域包括支援センター
西橋 静香 保健師

自分の健康を守るセルフケアへ
包括と社協とサポーターで連携

地域包括支援センター（＝包括センター）は、高齢者の総合的な生活支援の窓口として、平成18年4月から全国の市町村に設置されました。御船町では役場福祉課介護保険係内に窓口があります。包括センターには、保健師、主任ケアマネジャー、社会福祉士の専門スタッフがいます。主な事業は①介護予防②総合相談支援③権利擁護④包括的・継続的ケアマネジメントを行っています。元気クラブは介護予防の一つの取り組みです。地域で介護予防をする仕組みや、公民館などを中心に地域住民が主体的に取り組む参加型の活動を目指しています。元気クラブの特徴は、町が養成した介護予防サポーター（＝サポーター）が、地域で体操指導などを実践していることです。町社会福祉協議会（＝社協）は体操以外にも専門的な健康教育を図ります。包括センターは、事業の企画と運営、評価をして、元気クラブの充実に努めています。サポーターと社協、包括センターが連携して、地域で支え合う介護予防の推進体制を築いています。さらに、高齢者が自分の健康を自分で守るセルフケアの健康意識にもつながっていると思います。現在は、社協と連携して▽介護予防サポーター養成▽地域サロン支援▽地域福祉ネットワーク推進など、幅広い介護予防に力を入れています。地域住民が主体となって、支え合っている町を目指して、介護予防を展開していきます。



九州大学で博士の学位を取得
御船町恐竜博物館
池上直樹主任学芸員

恐竜博物館の池上直樹主任学芸員が3月に、九州大学で博士（理学）の学位を取得しました。

「博士号取得は研究者としてのスタートライン。研究を仕事とするからには、厳しい環境での訓練が必要だと感じ、社会人枠での大学院入学を決意しました」と振り返ります。

池上主任学芸員は、平成16年に九州大学比較社会文化学府博士後期課程に社会人選抜で入学。仕事と両立させながら研究を進め、7年かけて博士論文を完成させました。

論文のテーマは、「西南日本、

仕事と両立しながら学位を取得 研究者へのスタートラインに立つ

九州中軸帯上部白亜系御船層群の脊椎動物群と堆積環境。御船層群が形成された当時の環境や恐竜たちの姿を明らかにすることを目的とした研究でした。

「学位を取得できたのは、同僚や家族の支え、そして博物館の活動に参加してくれる人たちのおかげです。これからも御船の恐竜化石の収集と研究を続け、御船の地層や化石の意義を広く発信したい。そのためには、多くの人が来てくれる恐竜博物館をつくることも大きな課題。新しい発想で博物館をつくりたい」と、博物館運営と新館の準備で忙しい毎日を送っています。



人との出会いと経験に感謝 地域活動をこれからも応援

宮村のり子教育長が退任



㊤/園児から大学生までが合同合唱で融合した教育フォーラム ㊦/食育の日に小学校を訪問。児童と会話を弾ませながら一緒に給食 ㊧/新成人に祝福の言葉と社会の厳しさを論じた成人式

「人との出会い、多くの貴重な経験をさせていただき、感謝とお礼の気持ちで、今はいっぱいです」

穏やかな表情で4年間の日々感謝の気持ちを込める、元教育長の宮村のり子さん。

6月25日付けで、教育長の任期が満了し、退任となりました。宮村さんは昭和47年4月、小学校教諭に着任。多くの子どもたちに教育を通じた愛情を注ぎ、教頭や指導主事などを歴任して、平成11年3月に退職。教育現場での豊富な経験と知識、リーダーシップが認められ、平成19年6月、御船町初の女性教育長に就任しました。

教育長に就任後、「教育の町みふね」を推進するため、教育振興基本計画を策定。教育環境づくり、家庭と地域の人づくり、文化・スポーツの環境づくりを目標に、教育の先頭に立つて尽力しました。

「町には、歴史、文化や先哲などの宝物があります。これらをつるさと学習で子どもたちに伝え、町が育ち、そしてつないでいく。それが目標でした」と就任当時の思いを語ります。

その思いを胸に抱いて取り組んだ試みが教育フォーラムです。町内の園児から大学生までが合同合唱した夢の企画は、世代を超え、つながり、広がる教育の可能性を感じました。

「教育とは、教える育てる、教えられ育つこと。子どもたちを地域、家庭、学校で教えながら育てていく。それぞれの立場で、子どもたちをみんなで見守って、感謝の気持ちや自尊感情を持って育つように育ててほしいと願います。公民館や地域の活動も、町の活性化につながります。これからも応援していきます」

御船を担う子どもたち、明るい町の未来、教育の母はこれからも温かく見守り続けます。

●プロフィール
みやむら・のりこ。昭和24年生まれ。昭和47年4月に小学校教諭となり、教頭、県教育庁社会教育指導主事を務め、平成11年3月に退職。平成19年6月、御船町教育長就任。特色ある学校づくり、読書活動や食育の推進、幼保小中高大の連携交流など多方面で尽力。平成23年6月、教育長退任。木倉地区在住。62歳

御船中出身がソフトテニスで全国に 栗戸孝治君・佐藤友亮君

(左=辺田見、右=木倉・熊工高3年)



御船中学校出身で熊本工業3年の栗戸孝治君と佐藤友亮君が第39回熊本県総合体育大会ソフトテニス競技個人戦で3位に入賞し、インターハイ出場の手を切りました。

御船中時代からペアを組む二人は、今大会も順当に勝ち上がり、5回戦で強敵の済々黉に4-2で勝利。準決勝では天草工業に2-4で惜しくも敗れました。

「済々黉は苦手意識があったので勝てたときはうれしかったです。緊張していたけど応援のおかげで頑張ることができた」と大会を振り返る二人。

総体3位で悲願の全国舞台へ 青森の舞台で目標はベスト16

インターハイとなれば相手のレベルもあがる。しかし、二人はコンビネーションがいい。自分たちのテニスをすれば、いい結果がでると期待している」と自信をのぞかせます。

「目標はベスト16。相手に打たせて、佐藤君を生かすようなプレーを心掛けた」と意気込みを語る栗戸君。

「派手なプレーはできない。決めるべきところでしっかり決めたい。自分たちのテニスをして楽しんで頑張りたい」と抱負を語る佐藤君。

二人は今、7月27日に青森県で開幕するインターハイに向けて最終調整中です。

夢を育み成長する博物館建設へ

問 社会教育課社会教育係 ☎28210888

町は、国からの交付金を活用した「御船地区都市再生整備計画事業」を進めています。

この事業はシンボルロード線の沿道に交流や観光の拠点を整備して、新たなまちづくりを展開するものです。主に▼ふれあい広場▼新恐竜博物館▼子育てふれあい館▼観光交流センター▼街なかギャラリー▼町道改良一を、平成26年度までに順次整備する計画です。

なかでも地域活性化の目玉として期待される「新恐竜博物館」は、旧御船幼稚園跡地周辺に建設を予定しています。敷地面積は約3300平方メートル、事業費は約3億3千万円です。

新恐竜博物館では展示見学するだけの施設ではなく「集める」「守る」「調べる」「伝える」「教える」の機能を備えます。

具体的には①エントランス②展示③調査・研究④収蔵⑤管理⑥町民交



I 恐竜博物館 Dinosaur museum

御船が全国に誇れる「恐竜」。新たな研究・教育・情報発信の拠点として「新恐竜博物館」を旧御船幼稚園跡地周辺に建設します。

- 期間 平成22～25年度
- 場所 旧御船幼稚園跡地周辺
- 内容 恐竜博物館新館整備
- 費用 3億3,330万円

II 機能 Function

- ① エントランスエリア
- ② 展示エリア
- ③ 調査・研究エリア
- ④ 収蔵エリア
- ⑤ 管理エリア
- ⑥ 町民交流エリア



新恐竜博物館の建築が検討されている旧御船幼稚園跡地周辺



平成10年4月に開館した御船町恐竜博物館。日本初の肉食恐竜化石「ミフネリュウ」をはじめ、翼竜、ハドロサウルス類の頭骨など世界的にも貴重な化石を多数展示。子どもを中心に年間3万人以上が訪れる御船随一の観光拠点。

INTERVIEW



社会教育課社会教育係 池上 直樹 主任学芸員

世界初の情報を発信する博物館を目指しています

本物の博物館は、調査研究や収集活動によって蓄積された資料や情報を大切に保管しながら、展示や学習支援活動を行っています。つまり、モノを並べて見せるだけではありません。

御船町は、白亜紀後期の日本の恐竜に関する情報を発信し続けることができる数少ない場所です。恐竜博物館は「御船の大地と恐竜」にテーマを絞り込んで、御船町でしかできない独自の活動を展開しています。

新しい恐竜博物館は、「町民とともに成長する博物館」という理念のもとに「活動し発信する博物館」を目指していますが、施設をつくって終わりではなく、本当の博物館づくりは開館後に始まるのだと思います。



●恐竜博物館基本構想・基本計画
新恐竜博物館建設に向けて、目的・理念・活動の基本方針などをまとめた計画。今後の博物館整備と活動のバイブル。全59頁。平成23年3月策定。

流一の6つのエリアを設けて、来館者の参加型を基本に「町民とともに成長する博物館」を目指します。つまり、建物が完成して終わりではなく、恐竜や自然の魅力を再発見して、夢や生きがいを育みながら成長しつづける博物館なのです。

新恐竜博物館の整備検討は平成22年度から始まり、意見交換会を3回開催して、博物館の機能や活動について話し合いました。その結果をまとめたものが、恐竜博物館基本構想・基本計画です。

平成23年度も、意見交換会を開催しながら、施設や展示の設計の方向性に、町民の意見を盛りこんでいきます。

今後、建築・展示の設計と工事を進めながら、平成26年春の開館に向けて準備を行っていきます。

III 声 Voice

恐竜博物館に馴染みのある人に新恐竜博物館への期待を聞いてみました。



かわち かずいち 河地 和一 さん (木倉)

新恐竜博物館は町のシンボルとなる建物です。外観や館内には訪れた人の心をつかむアイデアと、雑誌やテレビで取り上げられるような仕掛けが必要です。開館に向けて、企画提案や恐竜ガイドなどを町と町民が協力する関係も求められます。御船は今、まちづくりの良い風が吹いています。博物館を起爆剤に一役かえればうれしいですね。

えはら かずき 江原 一樹 さん (豊秋)



博物館が開館した頃から来ていました。教室に参加して、興味を持ち、現在の進路を選択するきっかけになりました。博物館は館内が充実している一方で、展示規模や場所の分かりづらさが問題でした。新博物館は国道付近で来館者にも親切です。多くの方が来館して、体験して、知ってもらうことで、将来の道が広がり成長していくと思います。

IV 計画 Plan

新恐竜博物館の建設計画の進行予定を年度ごとに紹介します。

平成22年度	基本構想・基本計画策定
平成23年度	建築・展示設計、意見交換会
平成24年度	建築工事
平成25年度	展示工事
平成26年度	開館

*意見交換会は、町民が事業の計画段階から参加して、グループごとに意見を話し合い、事業に意見を反映させる会議です。

詳しくはホームページ 御船町 恐竜博物館 検索

異動

人事異動が7月1日付けで発令
一般事務職11人に辞令交付

問 総務課総務係 282-1111

人事異動が7月1日付けで発令し、一般事務職11人に辞令書が交付されました。

役職	氏名	新	旧
課長補佐級	江藤よしみ	福祉課主幹兼老人ホーム園長	社会教育課主幹兼社会教育係長
	芥川 昭美	社会教育課主幹兼社会教育係長	税務課徴収係長
係長級	上村 欣也	税務課徴収係長	税務課徴収係参事
	川端 敏博	建設課維持管理係参事	社会教育課社会教育係参事
主査主事級	島田 誠也	企画財政課企業誘致係兼企画振興係主査	企画財政課企業誘致係主査
	藤村 大	企画財政課財政係主事	企画財政課財政係兼経済振興課耕地係主事
	松下 由子	町民保険課保険係主査	税務課課税係主査
	下田 健太	税務課徴収係主査	税務課課税係主査
	木戸内里実	税務課課税係主事	町民保険課保険係主事
	緒方 弘和	経済振興課耕地係主事	建設課維持管理係主事
	岩本知恵美	福祉課児童福祉係主事	企画財政課企画振興係主事

保険

後期高齢者の保険証と認定証を郵送
8月からの保険証は水色

問 町民保険課保険係 282-1113

75歳以上の保険証は7月中旬に送ります

後期高齢者医療保険の対象となる75歳以上の人へ、新しい「保険証」(水色)を7月中旬に郵送します。8月1日からは新しい保険証を持って、医療機関に受診してください。

現在、お持ちの保険証(オレンジ色)は7月31日で有効期限が切れますので、8月1日を過ぎたら各自で厳重に処分してください。ただし、保険料に未納がある人は保険証を郵送できません。納め忘れないかをご確認ください。

食事代減額の更新は申請の手続きが不要

入院した際、食事代の計算に使う「限度額適用・標準負担額減額認定証」(オレンジ色)を持っている人は7月31日で有効期限が切れます。しかし、前年度と所得に変更がない人には、8月1日からの新しい

入院時の食事代

区分	食事代 (1食あたり)
現役並み所得者	260円
一般所得者	260円
低所得Ⅱ	入院日数90日まで 210円 入院日数91日以上 160円
低所得Ⅰ	100円

【低所得Ⅱ】世帯全員が住民税非課税の人
【低所得Ⅰ】世帯全員が住民税非課税で世帯全員の各所得が0円の人

公園

若宮堰ふれあい広場のカッパ像が破損
カッパの像が泣いています

問 経済振興課商工観光係 282-11607

5月上旬、辺田見地区の若宮堰ふれあい広場でカッパ像の水道が破損していました。壊されていたのは、カッパ像の頭部です。カッパ像は、御船町を象徴するモニュメントとして、利用者に親しまれていました。今回の被害で、利用者が不快な思いをしたほか、町でも悪質で大変残念な出来事と捉えています。公園は、子どもからお年寄りまで幅広い年代の人が利用する公共の場です。一人一人のマナーと責任ある行動が求められます。



頭部が破損したカッパ像の水道



経済振興課商工観光係 古閑 弘実 主幹兼係長

公園は町民憩いの場です
マナーと責任ある行動を

若宮堰ふれあい広場や城山公園などは、町民憩いの場として親しまれる大切な公共の公園です。公共とは、子どもからお年寄りまで幅広い人が利用する場所。互いがほかの利用者を思いやる気持ちが求められます。人が見ていないときでも、一人一人が大切に利用する意識と責任ある行動をお願いします。

農業

農業用廃プラスチック収集
材質別に分け梱包して処理

問 経済振興課農林企画係 282-11607

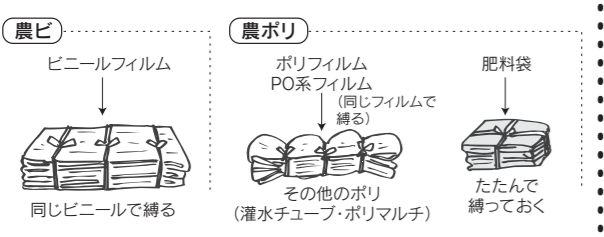
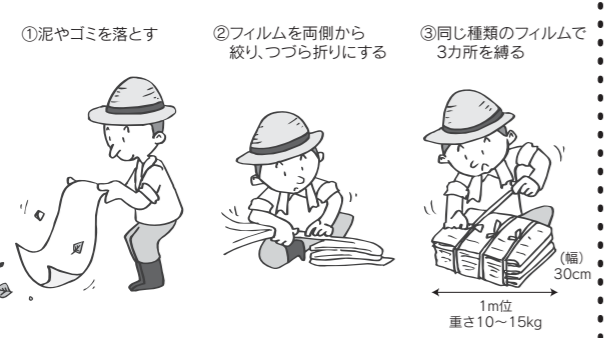
産業廃棄物となる農業用廃プラスチックを収集します。

収集の際は、塩化ビニール、ポリオレフィン系、ポリエチレンなどを材質別に分けてからお持ちください。また、劣化したもの、焼けた部分は取り除き、再生に向くものと同かないものを選別してから、梱包してください。

▼収集日
8月18日(金)・19日(土)
8時～11時
11月10日(金)・11日(土)
13時～15時
※1日目・ポリ収集日
2日目・ビニール収集日
▼場所 上益城農協本所 (甲佐町カントリー横)

フィルムの梱包方法

リサイクルが出来るように分別回収を徹底しましょう!



※処理費用は農家の皆さんの負担となります
農業用ポリフィルム 1キロあたり7円
農業用ビニール 1キロあたり0円

ゴールを目指してドリブルで切り込む御船REX JSCの選手



御船REXがホームで躍動

吉無田高原サッカー大会

キッズ・ジュニアサッカー大会が7月2、3の両日、吉無田高原で開催されました。青少年の健全育成や同高原の観光推進を目的として、今回で6回目。県内から50チームが出場して、年中から小学校3年生までが8パートで対戦しました。大会初日は、小雨と霧がかかるあいにくのコンディション。しかし、選手たちは元気いっぱい大自然のピッチを駆け回り、ゴールを目指していました。御船から唯一出場の「御船REX JSC」(永野英二監督)は、地元の声援を背に、年中&年長が1位、2年生が2位と大健闘しました。

米作りの楽しさを肌で体験

健軍東小が八勢で田植え体験

棚田景観地として知られる上野地区八勢で6月16日、熊本市の健軍東小学校5年生約70人が田植えを体験しました。ふるさと生活体験活動の一つで、今年で2回目。田植え初体験の児童が大半で、地元の牛嶋清一区长や田植え名人が直接指導。水田約11㍍を3班に分かれ、苗を縦横20㍍間隔に植えつけました。児童のなかには水田に足をとられ尻もちをつく場面も。農村集落ににぎやかな声が響いていました。田植え後は、八勢眼鏡橋や日向街道などの史跡も散策。秋には、かかし作りや稲刈りの交流も行われる予定です。



横一列に並んで苗を手植えする児童たち

夢と努力で可能性限りなく

蒲島知事が高木小で出前ゼミ

蒲島郁夫知事が県内の学校を訪問する「出前ゼミ」が6月15日、高木小学校(北森光代校長、102人)で開かれ、児童や保護者など約80人が熱心に耳を傾けました。県教育庁が主催して、夢を持ち続けることの大切さを伝えようと、今回で41回目。蒲島知事は、農協職員を経て、筑波大講師、東大教授、知事就任までの半生を講演。「120%努力すれば、次の舞台が用意される。自分たちの達成を次の舞台に生かしてほしい」と夢や努力の大切さを熱く話しました。児童代表6年の木村名伶さんは「将来の夢ができれば無理と決めつけしないで、勇気を出してチャレンジしていきたい」と挑戦する勇気を蒲島知事に誓いました。すると「夢が見つかりますように」と、蒲島知事愛用のくまモンバッジがプレゼントされました。



児童たちに夢の大切さを話す蒲島知事

ピンの間を慎重にハンドル操作する木倉小児童



自転車の安全運転マスター

御船地区子ども自転車大会

御船地区交通安全子ども自転車大会が6月18日、スポーツセンターで開かれました。この大会は、正しい交通知識や交通事故防止を目的として、御船地区交通安全協会が主催したもの。今回で45回目。地区4町の小学校から10校71人が参加して、学科や実技のテストを受講しました。実技では、自転車に乗って、障害物や横断歩道などの安全確認と合図動作を確認しました。御船小6年の吉永美和さん(辺田見)は「自転車の乗り方をほかの人にも教えて、交通安全を心がけたいです」と安全運転を誓っていました。

親子で楽しく地域で子育て

母親目線の子育て情報誌完成

つどいの広場ゆうゆうを利用する子育て中の母親で作る作成委員会(北永かおり代表、8人)が子育て情報誌「スマイルハッピー」を作成し、町内の子育て中の家庭や関係施設に配布しました。町福祉課や子育て談話室(柴田恒美代表)が支援して、町内の飲食店や関係施設などに直接足を運び、情報提供を得て完成したもの。写真やイラストをふんだんに取り入れ、見やすく利用しやすい母親目線での情報が満載。北永かおり代表は「大変でしたけど町を知ることができて良かった。たくさんの人に利用してほしい」と話していました。



情報誌を作成した子育て中の母親たち

志高き郷土の先哲を偲ぶ

宮部鼎蔵顕彰供養祭

郷土の先哲「宮部鼎蔵」を偲ぶ供養祭が7月3日、上野地区の^{ていせう}鼎春園で行われました。宮部兄弟顕彰会(川部寅男会長)が主催。鼎蔵は、同区茶屋本出身で、肥後勤王党の総帥^{そんのうじょうい}。尊王攘夷を志し活動に奔走のさなか、元治元年(1864)6月5日に京都池田屋で会談中、近藤勇率いる新撰組の襲撃を受けて自刃した幕末の人物です。今年は、鼎蔵と親交の深かった吉田松陰の生誕地である山口県萩市から約40人が参加して、神事が執り行われました。川部寅男会長は、「宮部先生は上野地区の鏡となる先哲。今後、(顕彰会でも)萩市と共に親交を深めながら顕彰していきたい」と話していました。供養祭では、萩市からの参加を歓迎した古閑迫とら舞の披露や、郷土史家の奥田盛人さん(七滝)が鼎蔵と松陰のかかわりについて講演を行いました。



歓迎セレモニーで披露された「古閑迫とら舞」

大臣表彰

Cabinet minister commendation

今年上半期、御船町では5人に大臣表彰が授与されました。表彰は地域貢献、仕事への熱意、まちづくりへの情熱など、長年に渡る献身的な姿勢が認められたものです。そんな誇り高き御船人を一挙にご紹介します。

山間の生活格差改善に貢献

春の叙勲「旭日双光章」受章



山本 祥一さん

「驚きました。（私に）そんな価値があるのかと。今までやってきたことへの評価を謹んでお受けしました」と話すのは、元町議会議員の山本祥一さん。県庁で6月24日、菅直人内閣総理大臣から春の叙勲「旭日双光章」が贈られました。

山本さんが町議会議員に初当選したのは、昭和58年4月。以来、5期20年にわたり在職。平成3年から副議長を、平成7年から議長を務め、議会運営の中心に尽力してきました。

「当時、山間地は道路事情や

水道が悪かった。町内でもインフラが進んだところに肩を並べるように、格差請求への思いが非常に強かった」と政治信念を振り返ります。信念を行動に移し、上水道・簡易水道建設、中山間整備、広域農道整備などに手腕を発揮。生活環境面で多大な功績を、今に残しています。

「議会は通年議会などを取り入れ、（全国でも）先端を行っています。じっくり足をつけながら、議会活動をやっていたきたいと思っています」と、町議会にエールを送ります。

●プロフィール

だもと・しょういち。昭和13年生まれ。昭和58年4月、御船町議会議員に初当選。以来、平成15年まで5期20年在職。平成3年から副議長を、平成7年から議長を4年間務める。上水道・簡易水道整備、中山間整備、広域農道整備など生活環境分野に貢献した。田代地区在住。73歳

県内最高峰のガーベラ職人

熊本県花き品評会で農林水産大臣表彰



永本 末男さん

「たまたまかどうか分からんけど、素直にうれしい」と喜びを噛みしめるのは、永本末男さん。熊本県花き品評会に出品したガーベラが101点の中から金賞に輝き、特別賞となる鹿野道彦農林水産大臣表彰と合わせて受賞。6月16日、県経済連で表彰式が行われました。

永本さんが花き栽培を始めたのは昭和59年。近くの花き農家から勧められたことがきっかけ。以来、ガーベラとトルコギキョウを中心にハウス栽培を手がけて27年。周年出荷、新品種の導

入や土壌分析の土づくり対策など経営改善を図ってきました。今や県内でも指折りの経営技術は県外から視察に訪れる人がいるほど。県認定の指導農業者を生かして、農業学生の研修受け入れにも力を注ぎます。

「いいものができれば、それで100点。もう一回（大臣表彰を）とれるような花づくりを目指したい。仲間と一緒に」と笑いながら話す永本さん。

審査で高い評価を受けたガーベラはピンク色。その花言葉は「チャレンジ」。

●プロフィール

ながもと・すえお。昭和23年生まれ。昭和59年、花き栽培を始める。主にガーベラとトルコギキョウを生産。元町花き振興会会長。元トルコギキョウ研究会会長。平成11年、花きで県下初のエコファーマー認定。県認定の指導農業者も務める。県花き品評会での受賞多数。滝川地区在住。62歳

地域で頼れる相談役を21年

民生委員・児童委員に厚生労働大臣特別表彰



吉住 法子さん(左)
上村富士子さん(右)

「表彰をいただけるなんて思いもよみませんでした。普通のこととをただ。特別なことだとは思いません」と謙虚に話すのは、吉住法子さんと上村富士子さん。民生委員・児童委員を務めた二人の功績が認められて、細川律夫厚生労働大臣から表彰状が授与。役場で5月30日、伝達式が行われました。

吉住さんと上村さんが委員に委嘱されたのは平成元年12月。以来21年間、担当地域での心配ごと相談、高齢者宅への訪問などを献身的に務め、地域と行

政を結ぶパイプ役となり、安心で住みよい地域づくりを支えました。常に住民の立場と目線を心がけて、複雑で多様化する家庭内の難題を豊富な経験と知識で解決に導いてきました。知り得た情報の守秘義務にも徹底するなど、地域からも絶大な信頼を受けていました。

「これからは、区長さんのお手伝い、町内会での催しに参加しながら、何かのフォローをしていきたいですね」と地域貢献を誓う二人。社会福祉の精神で、地域の明日を守り続けます。

●プロフィール

よしずみ・のりこ。昭和12年生まれ。平成元年12月、民生委員・児童委員に就任。3・4丁目の相談員として21年間在職。御船地区在住。74歳

うえむら・ふじこ。昭和15年生まれ。平成元年12月、民生委員・児童委員に就任。1丁目の相談員として21年間在職。御船地区在住。71歳

調査とは地元への奉仕作業

農林業センサス調査員に農林水産大臣表彰



上田 雄一さん

「表彰をもらったとき、そんなに長く（調査員を）やっていたのかと思いましたが」と笑顔で話すのは、上田雄一さん。5年に一度実施される農林業センサスで調査員としての功労が認められて、鹿野道彦農林水産大臣から表彰状と金杯が授与。県庁で2月8日、熊本県統計功労者表彰式が行われました。

上田さんが調査員に初めて委嘱されたのは平成2年。以来20年間、調査員を5回務めました。上野地区南田代第3区の農林業の対象世帯を一軒ずつ訪問し

て、経営状況を調査。高齢者の多い同区では聞き取り調査で記入を手助けするなど、親切的な調査員で親しまれています。

「調査対象も5年ごとに減っている。農業を辞めた人は約2割。高齢化、後継者不足や町外流出が原因だね。昔の人は先祖の田畑を守ってきた。今はその考え方が薄れとる」と話します。

「調査は地元への奉仕作業。地域とのコミュニケーションにもなる。体が動けるうちは調査に協力していきます」と地元への貢献と使命感を誓います。

●プロフィール

うえだ・ゆういち。昭和15年生まれ。国が5年に一度実施する統計調査「農林業センサス」の調査員として従事。平成2年から調査員を5回務める。調査対象世帯を訪問して農業経営調査に協力。調査したデータは国の農業施策に役立てられている。上野地区在住。70歳



イラストは
たてに描いてね

このコーナーでは、皆さんからのお便りをお待ちしています。
どんなことでもかまいません。どしどしお送りください。広報クイズの答えもお忘れなく。
《あて先》〒861-3296 御船町役場「おたより」係 ※住所を書かなくても届きます。
《Eメールアドレス》 kanri@town.mifune.lg.jp
※匿名希望の場合は、氏名の横にその旨を明記してください。ペンネームでもかまいません。



遠山 のあさん



宮川ひなのさん



松本あやりさん

▼小学5年生当時の写真。畑に埋まっている「お宝」の発掘と
収集に夢中だった少年時代の思い出の一枚



まちへのラブレター

皆さんからのお便りをご紹介します。

わが家のビッグニュースです。熊本工業に
通う3年生の息子が同じ御船中出身の佐
藤君(木倉)とペアを組んで、先日行われた第39回
県高校総体ソフトテニス競技男子個人戦で県3
位になり、7月青森県で行われるインターハイに
出場することになりました。御船中時代は栗戸・
佐藤ペアでプレーしていましたが、熊工に入っ
てからは一人でペアを組むことは無く、3年ぶりに
ペアを組むことになり、3位になることができました。
お世話になった御船中時代の先生やコー
チ、先輩や仲間たち、フネッピーの皆さんに本当
に感謝しています。ありがとうございました。
きつと、青森インターハイでも頑張ってくださいと
期待しています。
(辺田見・Aさん)

御船中卒業生ペアでインターハイ出場とはす
ごいニュースですね。県大会3位という素晴らしい
成績を残すには人並み以上の努力があったこと
でしょうね。家族の協力もあってこそその結果では
ないでしょうか？青森インターハイも頑張ってく
ださいね。応援しています。
(広報担当)

今、わたしにできること」御船町から東日本
大震災救助活動、支援に派遣された記事
を読みました。4人の方、大変お疲れさまでし
た。「何かできることを」と思っても遠くで、
ただ祈るだけでした。「復興ができる」と確信し
ました」の言葉に強い安心感を抱きました。
(豊秋・Sさん)

長雨5月末から梅雨空、うっとりしい季節に
。広報みふね咲き誇る花園に囲まれてので
夫婦にしばしうっとり見とれておりました。やさ
しい色、緑に囲まれてなんとステキな庭でしょう。
心なみしました。ありがとうございます。
(小坂・Tさん)

先生の青春昔話

町内に勤務する先生に、子どもの頃の
思い出を話してもらおうコーナーです。

畑人形の思い出



御船小学校 梅本 和宏先生
(熊本市出身・?歳)

小学生の頃は、おとなしくあまり目立
たない子どもだったように思います。好
きな遊びはじんとりや鬼ごっこでした。
遊び仲間を紹介されて夢中になったの
が、畑人形を集めることでした。畑人形
というのは、指の先くらいの大ささで粘
土を焼いて作ったおもちゃです。サルや
キツネの顔、恐ろしい般若の面もありま
す。小判や大根などユニークなものも
ありました。それらが農耕地に埋まっ
ていて、発掘作業をして取り出します。
何日も先の畑まで出かけていくことがし
ばしばありました。農作物の少ない冬が
探しやすい、寒さに震えながら半ズボ
ン姿で作業をしていました。今も大切
に持っています。畑のあった場所は住
宅地になり、もう二度と掘り出される
ことのない人形たちが建物の下で眠っ
ています。

文芸

句の一枚



交通安全七夕作戦が7月7日、上益城地域振興局前で行
われました。夏場に多発する交通事故の抑止を目的
として、今年で7回目。御船地区安全協会、町交通安全母の
会、県トラック協会など約30人が参加。ドライバーに「安全
運転をお願いします」と呼びかけていました。

短歌

ひとひねり
百歳を波乱万々に生きし母柩の中に微笑み眠る
藤本 京子
茄子・トマト・胡瓜にピーマン植えたれば菜園息つき春を謳歌す
正宗タツ子
坂のぼり岡城のあとたたずみて口ずさみいる荒城の月
山本志満子
哀しみは人のみならず逝く春の終日猫のまどひつくなり
市川 結子
急ぐべき何もなければ朝早く夫を起こすは采け避くるべく
甲斐レイ子
てんとう虫の死に真似じょうず茄子の葉より軒け落ちるを境涯として
金森 英子
大自然幸せ連れて魔も連れて長いこの道たのしからずや
北村やよい

俳句

御船春菊句会 大坪路子選
さらさらと風新しく今年竹
守田 律子
夏の鯉水輪大きく池動く
赤星 和子
庭仕事楽しんでる夏帽子
黒田 順子
雲晴るる山の一面花つつじ
渡辺 澄江
若竹の息に空押し上げて
さとうともこ
睡蓮に父母を偲べば父母の影
丹生 則子
新樹光ひょうたん池の鯉跳ぬる
緒方 新

肥後狂句

天狗会
天気予報 傘持たせては打置かせ
増永 笑和
心機一転 どん底で見た寒椿
平野 千鶴
飛び越えて 井手の向うで得意顔
鳥井 蘭
こわれちやう 抱きしめないでおばあちゃん
江藤 お竜
困ります 仕分けするなら議員から
河地 ゆき
心機一転 酒と女で芸研く
吉田 楽園
紙一重 与野党問わずよう似とる
鈴木 千春

一般投稿

朝ドラマ戦時昭和が浮び来る
松岡 文江
モンペ竹槍 必勝信じて
御無沙汰と笑顔で交す友となり
内村 孝子
趣味が似ると明日の希望を夢みて



しま ゆうと
島 優登くん(2歳)
滝川(平成21年7月31日)
じいじ&ばあば、達じい&なみちゃん、沖繩のばあば、いつもありがとう♡
(裕司お父さん のぞみお母さん)



くわはらかのん
桑原奏音ちゃん(1歳)
滝尾(平成22年7月2日)
お姉ちゃんを一步リードする妹のかのんちゃん。
元気に育ってください♡
(誠お父さん 瑞恵お母さん)



くわはらりおん
桑原凜音ちゃん(1歳)
滝尾(平成22年7月2日)
仲良しの姉妹になってね。りおんちゃんおたんじょうびおめでどう♡
(彰お父さん 恭子お母さん)



もりたちひろ
森田智大くん(1歳)
御船(平成22年7月4日)
パパが大好きです!!大きくなったらパパみたいに(!?)なりたいです。
(彰お父さん 恭子お母さん)



ほりたひかり
堀田陽香莉ちゃん(1歳)
木倉(平成22年7月4日)
おしいちゃん、おばあちゃん、お兄ちゃん、いつもありがとう♡!!
(大お父さん 麻奈美お母さん)



やましたななみ
山下菜那美ちゃん(1歳)
七滝(平成22年7月7日)
菜那美スマイルでみんなニコリ。
凌介兄ちゃんに負けられないぞ!!
(俊暢お父さん 久美子お母さん)



かわなみ じん
川波 仁くん(1歳)
滝川(平成22年7月21日)
お姉ちゃんが大好き♡な仁くん。いろんな物に興味が出てきて元気いっぱいです♡
(章お父さん 美江お母さん)



うめかどゆうだい
梅門悠大くん(1歳)
高木(平成22年7月27日)
元気いっぱい悠大です!ばあばいつも遊んでくれてありがとう♡
(悟お父さん 裕子お母さん)

来月号は、8月にお誕生日を迎える満1歳から満3歳までの“みふねのアイドル”を募集します。掲載希望の人は、7月29日迄までに役場総務課広報担当(☎282-1111)までお申し込みください。

広報クイズ

問題をよく読んで、3つの答えの中から正しいものを選び、ハガキに書いて送ってください。全問正解者の中から抽選で10人に図書カードをプレゼントします。

問題

問① 熊工高の佐藤・栗戸ペアで全国大会へ出場するスポーツは何でしょうか?
A-ソフトボール
B-サッカー
C-ソフトテニス
(ヒント・家族で考えてね)

応募方法

ハガキに答え(例、①-A)とあなたの住所、氏名、年齢を書いて、〒861-3296 御船町役場「広報クイズ」係まで郵送してください。コメントやイラストもお待ちしています。

締め切り

平成23年7月31日(当日消印有効)

6月号の正解

①-B

6月号の当選者

応募総数32通で全問正解者は31通でした。抽選の結果、次の10人に図書カードをお送りします。(敬称略)

遠山 のあ(滝川) / 宮川ひなの(木倉)
松本あやり(滝川) / 淀川 春美(辺田見)
吉村 富子(滝尾) / 徳永千代美(小坂)
大塚八重子(辺田見) / 北野有王衣(滝尾)
鶴野 翔太(滝川) / 中津久美子(陣)

図書カードが当たる!



ママ友の輪を広げて、楽しく子育てができる環境を次世代のママにつなぐ北永さん

わたしにとっての日本一

連載 39



きたなが
北永 かおり さん
(木倉・42歳)

ママ友と一緒に楽しく子育て

「一人で悩むと苦しいです。ママ友が一人でもできたら気持ち楽になります」と話すのは、北永かおりさん。2年半前に発足させた子育てサークルの代表を務めます。育児に悩みはつきもの。そんなお母さんたちを支える交流の場を作って、ママ友の輪を広げています。「サークルは、現役ママに最近の子育てが聞けて安心。育児の本に載っていないことも相談できます」と説明します。経験豊かな先輩ママが相談に乗って、育児ストレスを解消できることが魅力です。サークルでは、子育て講座や読み聞かせなどの企画を取り入れ、親子で楽しめる環境づくりにも力を入れます。「子育て中のお母さんを応援して、次の世代のお母さんに、私たちの経験をバトンタッチできればいいですね。私たちの母親からつながってきたバトンを」と語る北永さん。ママ友の輪を広げて、安心して子育てができる心のつながりもしっかりと見据えます。



ムゾラシカ



※「ムゾラシカ」は御船弁で「かわいらしい」の意味です。

畑で野菜や果物づくりが趣味のおじいちゃん。おばあちゃんは孫たちと一緒にその野菜を収穫します。季節の野菜を収穫する喜びを味わってほしいという願いから畑仕事にも力が入ります。孫たちとは近所別々に暮らしています。1年生になった尚之を学校の帰りに道、迎えに行くのが日課のおばあちゃん。保育園の送迎はおじいちゃんが担当。両親共働きのため、祖父母の家で過ごすことが多い孫たちに、ちよっとしたケガは心配しません。二匹に外で遊ぶことや経験すること、チャレンジする気持ちを大切に育てあげたいですね。拓人と色葉もそろくと大にぎわいの上野家。イベント好きな上野家では今年の夏はキャンプを計画。おじいちゃんもおばあちゃんも「元気が一番、元気でやらんと何もしやれんけんですね」と笑顔で話します。
(話/直美おばあちゃん)

太陽の光を浴びて元気に育て

かわいらしい孫と一緒に暮らすおじいちゃん・おばあちゃんに孫の話をしてもらおうコーナーです。

上野喜久男さん(滝川・62歳) 直美さん(59歳)
拓人くん(3歳) 色葉ちゃん(1歳)
藤原尚之くん(6歳) 綾夏ちゃん(5歳)
和生くん(3歳)



English-Japanese

エリック先生の英会話 VOL.11

Rain

Now is my first Japanese rainy season. Everyone uses umbrellas. I was surprised! Americans rarely use umbrellas. We wear hats and coats instead. I really like the rain because it is cool. The rain also prevents fire. In Montana, fires are a big problem. Four years ago, there was a 155 square kilometer forest fire at my hometown. Mifune is about 100 square kilometers. The rain makes Mifune safe from very dangerous fires. Without rain you can't grow rice and other crops. Let's enjoy the rain!

雨

(和訳例)

今は私にとって初めての日本の梅雨です。皆さんは傘を使います。驚きました!アメリカ人はあまり傘を使いません。私たちは代わりに帽子を被ったり、コートを着ます。雨の日は涼しいので私は雨が大好きです。雨は、火災を防ぎます。モンタナでは火災は大きな問題です。4年前に私の出身町で155平方キロメートルの森林火災がありました。御船町の面積は100平方キロメートルぐらいです。大雨が降れば危険な火災から御船町を守ることができます。雨がなくては、米や作物を育てることができません。雨を楽しみましょう!



熊本三大精霊流しのひとつ「御船精霊流し」——今年、初盆を迎えた家族が、仏を送る惜別と仏への愛情をこめた、荘厳できらびやかな光と色の祭典です。精霊流しの前には、夏季慰霊祭が執り行われます。

●問い合わせ
夏季慰霊祭 役場福祉課社会福祉係 ☎282-1342
精霊流し みふね精霊流し保存会 ☎282-0322

精霊船を制作します

タイプ	船の規格	代金
A	約 1.5 ㎡・ちようちん 20 個	25,000円
B	約 3.0 ㎡・ちようちん 50 個	40,000円
C	約 5.0 ㎡・ちようちん 100 個	65,000円

●申込期限 8月5日(金)
●問い合わせ 町商工会青年部 ☎282-0322

精霊流し説明会を開催

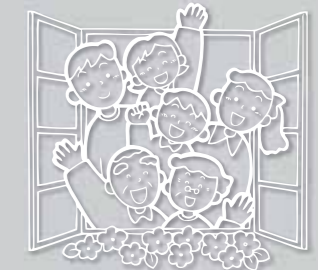
精霊流しは河川を利用した伝統行事で、精霊船を流す人の安全を考えて事前説明会を開きます。

●日時 8月10日(水) 19時30分から
●場所 役場3階大会議室
●問い合わせ みふね精霊流し保存会 ☎282-0322

日時 8月16日(火) 19時から

場所 御船川河川敷

くらしの 情報 Good Life Information

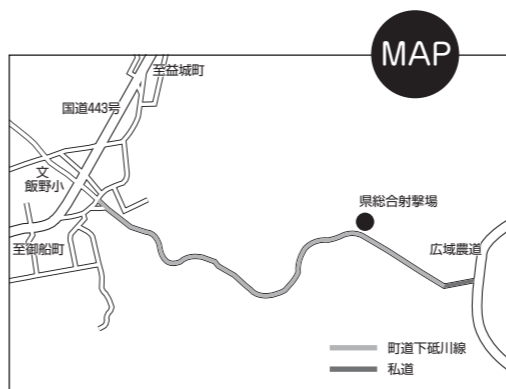


- 生活便利帳
- ▶ 役場(時間外・休日の直通) ☎282-1111
 - ▶ 教育委員会(カルチャーセンター) ☎282-0888
 - ▶ スポーツセンター ☎282-4111
 - ▶ 恐竜博物館 ☎282-4051
 - ▶ 天君ダム ☎284-2057
 - ▶ 御船町甲佐町衛生施設組合(ゴミ焼却場) ☎282-0688
 - ▶ 吉無田高原「緑の村」 ☎285-2210
 - ▶ 養護老人ホーム「オアシス」 ☎282-0459
 - ▶ 浄水センター ☎282-7066
 - ▶ 御船地区衛生施設組合(し尿処理場) ☎282-2970
 - ▶ 社会福祉協議会 ☎282-0785
 - ▶ 上益城消防署 ☎282-1955
 - ▶ 御船警察署 ☎282-1110
 - ▶ 上益城地域振興局 ☎282-2111
 - ▶ 御船保健所 ☎282-0016
 - ▶ 御船町地域包括支援センター ☎282-2911
 - ▶ 眺世庵 ☎282-0806

お知らせ

県射撃場付近は安全運転を

広域農道の開通以来、益城町の「町道下砥川線」を利用する車両が増えています。本町道では危険な追い越し運転やスピード超過が多発し、物損事故が発生しています。地域住民の安全を考慮して、ドライバーの交通ルールとマナーを心がけた運転にご協力ください。



▼問い合わせ

役場総務課地域・防災係 ☎282-1111

敬老会費用の一部を助成します

町では、高齢者の生きがいと地域住民との交流を支援するため、敬老会助成事業を行います。

この事業は、地域で開催される敬老会費用の一部を町が助成するものです。申請手続きは、嘱託員や民生・児童委員へお尋ねください。

▼申請期限 9月30日(金)
▼申請・問い合わせ 役場福祉課社会福祉係 ☎282-1342

林業災害撲滅キャンペーン中

県は、林業の労働安全や労働災害のない明るい職場づくりを目的に、林業災害撲滅キャンペーンを実施中です。県内では今年、林業での死亡災害が

募 集

ナイター陸上の参加者募集

▼日時 8月6日(土) 18時開会式
▼場所 御船町民グラウンド
▼資格 上益城郡内に住む年中以上

種目	対象
50 ㊦男女	年中、年長
100 ㊦男女	小学1年生以上
200 ㊦男女	小学4年生以上
400 ㊦男	中学生以上
800 ㊦男女	小学生以上
1500 ㊦男女	中学生以上
3000 ㊦男女	中学生以上
走り幅跳び男女	小学生以上
砲丸投げ男女	小学生以上

*参加無料で複数種目の出場ができます

▼申込期限 8月3日(日)
▼申し込み・問い合わせ スポーツセンター ☎282-4111

東日本大震災での復興特別貸付

東日本大震災で被害を受けた中小企業への特別貸付を取り扱っています。直接被害を受けた人、風評被害で売上などが減少して資金繰りに支障を来すおそれがある人が対象です。詳しくは支店窓口へお問い合わせください。

▼問い合わせ 日本政策金融公庫熊本支店 ☎353-6182

自衛官を募集しています

種目	資格	試験日
一般曹候補生	18歳以上27歳未満	9月17日
自衛官候補生		9月17~28日
航空学生	高卒で21歳未満	9月23日
防衛大学校(推薦)		9月24・25日
看護学生	高卒で24歳未満	10月22日
防衛医科大学校		10月29・30日
防衛大学校(一般)	高卒で21歳未満	11月5・6日

募集受付は8月1日から始まります。種目によって受付期間は異なりますので詳しくは宇城募集案内所へお尋ねください。

▼問い合わせ

自衛隊宇城募集案内所 ☎0964-23-2047

地域の支え合いを応援します

県では、地域での福祉活動や支え合いづくりを学ぶ「地域福祉塾」を開催します。テーマは「住民の力で支え合う地域の絆」。地域のつながりや絆を東日本大震災から再認識した今、地域で何ができるのかを考えます。

▼開催月 9月~1月(全5回) 19時~21時
▼内容 ▽講義▽ワークショップ(意見交換会)▽交流会▽現場研修
▼場所 御船町立施設を予定
▼対象者 町内に住んでいる人または勤務している人
▼募集人数 20人程度
▼受講料 無料
▼応募方法 役場福祉課社会福祉係と町社会福祉協議会に備え付けの応募様式に記入して提出
▼募集期間 7月20日(金)~8月19日(金)
▼応募・問い合わせ 上益城地域振興局保健福祉環境部 ☎282-10215
役場福祉課社会福祉係 ☎282-1342

カヌークラブ会員を募集

町カヌー協会では、クラブ会員を募集しています。カヌーを通して、御船川の豊かな自然を楽しむことが目的で、現在、がアーツは祭りのカヌー体験を中心に活動しています。活動内容などの説明会を開きますので、気軽にご参加ください。

▼日時 7月27日(日) 19時~
▼場所 カルチャーセンター
▼問い合わせ 町カヌー協会事務局(フォレストブルー内) ☎281-7810

Topics



photo/ 小坂ジュニアクラブ提供

小坂 Jr 4年連続で全国へ

第25回全国小学校ソフトボール大会県予選会は6月25、26の両日、南阿蘇村白水村民グラウンドなどで開かれ、小坂ジュニアクラブ(岩野勇監督、21人)が4年連続4度目の優勝を飾りました。小坂ジュニアクラブは8月6日から福井県福井市で開催する全国大会に県代表として出場します。御船町は小坂ジュニアクラブを応援しています。

▼大会記録 ▽予選リーグ=隈庄小0-6 府本ソフト0-4 ▽決勝トーナメント=準々決勝 不知火小2-3 準決勝 三角小0-7 決勝 河江小0-4



反射材バックで事故防止を

カルチャーセンターで7月5日、上益城農業協同組合(梅田穰組合長)から反射材付き親子トートバックが寄贈されました。管内小学校児童の交通事故防止対策の一環。バックは大小2つのセットで、動物の絵柄に反射材を加工したものです。増本歸一副組合長は、「一人でも多くの児童が交通事故から守られることを願っています」と話していました。このほか、小学生向け農業情報誌「ちやぐり8月号」も寄贈されて、小学4年生を対象に贈られています。

善意の輪

▼社会福祉協議会へ
【香典返し】

(一)芳名	(住所)	(故人)
藤田 好孝様 (高木)		貞 喜様
酒井 昭一様 (熊本市)		義 雄様
渡邊 義成様 (上野)		トモキ様
吉田 義文様 (熊本市)		則 義様
農守 午春様 (高木)		スエ子様
松崎 節代様 (木倉)		眞 人様
川崎 親雄様 (高木)		泰 元様
石坂 秀美様 (熊本市)		義 若様
西田 誠様 (岡山市)		チエ子様
渡邊ユリ子様 (上野)		敬 之様

大切にに使わせていただきます

▼県農組合女性部様

6月13日、父の日(6月19日)に合わせ、搾りたてのおいしい牛乳が贈られました。

養護老人ホームへ	様 (滝川)
キッチンふじ	様 (滝川)
とらや 福寿亭	様 (滝川)

【一般寄付】

中村 郁也様 (高木)	都 久様
内村 公男様 (水越)	ヌイコ様
松村美恵子様 (水越)	聖 壽様
松永 茂秀様 (七滝)	ミツ子様
平田 鑑光様 (御船)	多加代様
山川 長行	様 (滝川)



あの絵本が待望の映画化

「おまえうまそうだな」映画上映

累計150万部を突破した人気絵本「おまえうまそうだな」が、遂に映画化。作品は、肉食恐竜と草食恐竜を通じた親子の絆、思いやりの心、大きな夢に挑戦する勇気などのメッセージを優しく描いた、せつなくも心温まる感動作です。

■日時・場所
8月7日回 14時上映 カルチャーセンターホール
19時上映 七滝中央小学校多目的室

■入場料 無料

■問い合わせ 社会教育課社会教育係 ☎282-0888

御船町職員採用試験

▼職種・採用人員
▽一般事務 3人程度
▽保健師 1人程度

▼受験資格
▽一般事務・・・昭和57年4月2日から平成6年4月1日生まれで、高校卒業程度
▽保健師・・・昭和59年4月2日から平成3年4月1日生まれで、保健師の資格を有する者(資格取得の見込み者含む)

▼1次試験 9月18日(日)
8時30分集合

▼場所 御船高校

▼2次試験 1次試験合格者のみ通知
11月上旬を予定

▼申込受付
7月25日(日)～8月12日(金)
8時30分～17時15分(土日除く)
試験申込書は役場総務課窓口や町ホームページから取得できます
申し込み・問い合わせ
役場総務課総務係
☎282-1111

▼採用人員 消防職2人程度

▼受験資格 昭和62年4月2日から平成6年4月1日生

46回職場対抗バレーボール

▼1次試験 9月18日(日)
午前8時30分集合

▼場所 御船高校

▼2次試験 1次試験合格者のみ通知
11月上旬を予定

▼申込期間
7月25日(日)～8月12日(金)
8時30分～17時15分(土日除く)
願書請求・問い合わせ
上益城消防組合消防本部総務課
☎282-11955

▼町ゲートボール大会
(7月2日/町ゲートボール場)
①東上野 ②水越大倉 ③東部 ④西部

▼ゲートボール大会
(6月22～23日)
スポーツセンター/8チーム
①くわだて隊(役場) ②藤岡会
③上益城消防署、光栄

▼職場対抗ナイターソフトボール
(6月6～9日)
町民グラウンド/12チーム
①希望ヶ丘病院B
②NOSAI上益城
③さぼてん、希望ヶ丘病院A

安心安全の窓

御船町内で交通事故発生件数が多い地区は①辺田見 ②御船 ③滝川1の順です(5月末現在)。交通事故防止の参考にしてください。

お問い合わせ
御船警察署交通課
☎282-1110
役場総務課地域・防災係
☎282-1111

辺田見で交通事故多発

御船町内で交通事故発生件数が多い地区は①辺田見 ②御船 ③滝川1の順です(5月末現在)。交通事故防止の参考にしてください。

▶犯罪発生状況

犯罪区分	6月中	累計
自販機ねらい	0件	0件
車上ねらい	0件	6件
自転車盗難	3件	13件
オートバイ盗難	0件	2件
詐欺	0件	0件
空き巣	1件	2件

▶交通事故発生状況

交通事故	6月中	累計
人身事故	4件	31件
物損事故	26件	174件

※件数は6月末現在で、累計は1月からの数値です。

夏場の早朝は交通事故注意
もうすぐ夏休みです。子どもたちが早朝からラジオ体操のため歩きます。歩行者とドライバーは次の点に注意してください。

▼歩行者 ①横断する時は横断歩道を渡る②夜間や早朝は明るい服装と反射材を活用③雨天時は傘で視界を妨げない④「車が止まるだろう」と判断しない

▼ドライバー ①通り慣れた道こそ注意②見通しの悪い交差点は減速。飛び出しに注意③歩行者のそばは十分な間隔を開ける④ライトは早めに点灯。雨の日は昼間でも点灯⑤余裕をもった行動で安全運転

昨年、アメリカペンシルベニア州ピッツバーグのホテルのレストランでメニューをめぐっていると「Kumamoto」という文字が目にとまりました。どうやらそれは、カキの種類らしいことがわかりましたが、日本の「熊本」を意味しているのかどうか、その時はよくわかりませんでした。後で調べてみると、このカキは小ぶりながら味が良く、アメリカでは有名な高級食材とのこと。戦後、熊本で養殖されていた品種がアメリカに輸出され、ブランド化されたものらしい。

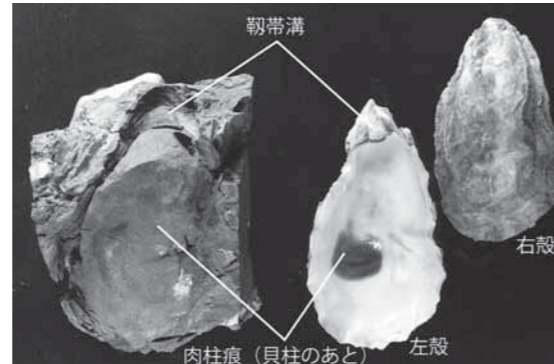
良かったと少し後悔しました。カキには、いくつかの種類があり、よく私たちが食べるのはマガキの仲間。実は、今から約9000万年前の「御船」にもこのマガキの仲間がたくさんいました。その頃の御船は、干潟が広がる浅い海で、淡水と海水が適度に混じり合い、カキの生息に適した環境だったようです。人の手でアメリカに渡ったカキも、そのルーツをたどれば、恐竜時代のものであります。御船層群のカキ化石には「カワウチデンシス」という名前が付けられています。それは、どんな味がしたのでしょうか？

(文写真/恐竜博物館池上直樹)

恐竜時代への旅

第27話

御船層群のカキ化石



DATA

御船層群のカキの化石 クラスオストレア・カワウチデンシスと現生のマガキ

※Crassostrea kawauchidensis Tamura

BOOK 今月の本

真夏の方程式

東野 圭吾 著

夏休みに美しい海辺の町にやってきた少年。そこで起きた事件は、事故か殺人か。少年は何をし、湯川は何に気づいてしまったのか。



「また、必ず会おう」と誰もが言った。

喜多川 泰 著

市井の大人たちとの縁から、少年は一生涯忘れることのない思い出を手にした。ベストセラー作家が描く輝きの物語。「また、必ず会おう」と誰もが言った。



新刊書情報

6月は113冊の本が入りました

- 一般書 (106冊)
 - 教養/俯瞰力 (やましたひでこ 著)
 - 小説/使命と魂のリミット (東野 圭吾 著)
 - 小説/青春の十字架 (森村 誠一 著)
- 児童書 (7冊)
 - よみもの/いつまでもすきでいてくれる? (マーガレットPブリッジス 著)
 - 図鑑/もっとくらべる図鑑 (小学館)
 - よみもの/パパとママのたからもの (サム・マクブラットニー 著)

ルピナスさん

—小さなおばあさんのお話—

バーバラ・クーニー 著

ルピナスさんは小さなおばあさんですが、昔からおばあさんだったわけではありません。「世の中を美しくする」ためにステキなことを思いつきました。



Library Information

町立図書館 カルチャーセンター1F
☎ 282-0888 休館日/毎週月曜日

子育て日記



長女・星奈ちゃん (5歳・右)

長男・虎ノ介くん (1歳・左)

♡ありがとう♡

わが家はとってもお世話好きな長女の星奈と、掃除機が大スキ、お姉ちゃん大スキの長男の虎ノ介と両親の4人家族です。星奈は虎ノ介の面倒をしっかりと見てくれて「ママがお仕事忙しいときはパパとトラにご飯作って食べさせるね!」と優しい言葉をかけてくれるお茶目でおませなお姉ちゃん。虎ノ介は「せなちゃん!」と叫びながら、どこに行くときも大スキなお姉ちゃんの後をニコニコ顔で追っかけていきます。休みの日は酪農を営んでいるママの実家へ行き、子牛にミルクをやったり、じいちゃんが運転するおつき〜いトラックに乗せてもらったりと二人とも貴重な体験をしています。「色々なことを経験しながら、1日1日が思い出になるように過ごせたらいいね」と夫婦で話しています。

(写真・文/新田良美お母さん・豊秋)

健康へのヒント

熱中症に備える

今夏も気温が上昇して、熱中症患者の増加が予想されます。

熱中症は、高温、多湿、弱風などの環境で体内の水分や塩分のバランスが崩れて、体温調節ができなくなることで起こります。重症の場合、死亡するケースもあります。今年も電力供給不足に備えた節電対策が求められています。今以上に熱中症への予防対策が必要ですよ。

休憩を30分に1回程度とるようにする▽睡眠を十分に取る
※乳幼児や高齢者は特に注意が必要

熱中症の予防
▽帽子、日傘、日陰で直射日光を避ける▽喉が渇く前に水分をこまめにとる▽心がける▽運動時は

熱中症の疑いがあるときは
▽風通しの良い涼しい場所で休む▽スポーツ飲料水で水分を補給▽濡れタオルや、あおぐなどして身体を冷やす
※以上の処置で改善しないときは医療機関への受診を



お出かけ情報

パレオキャンプ

日時 8月1日(日)・2日(月)
1日(日)9時～2日(月)12時
場所 恐竜博物館 ほか
内容 夏休みを利用して野外や室内で古生物を学習。夜は恐竜博物館に泊まります。
対象者 小学4年生以上中学生以下40人
※要申込み・実費2,000円必要
問い合わせ 恐竜博物館 ☎282-4051

御船に眠る化石たち

日時 8月7日(日) 9時～12時
場所 化石ひろば ほか
内容 化石ひろばで地層の観察や化石採集をとおして、地層や化石について学びます。
対象者 小学生以上50組 ※要申込み・無料
問い合わせ 恐竜博物館 ☎282-4051

地藏祭り

日時 8月23日(日)・24日(月) 9時～21時
場所 本町通り
内容 江戸時代中期から続く夜祭り。地域住民が趣向を凝らした造りものが飾られます。
問い合わせ 町商会 ☎282-0322

夏休み自由研究相談会

日時 8月7日(日)・28日(日) 14時～16時
場所 カルチャーセンター
内容 化石や地質の自由研究相談会を行います。
対象者 小学生以上
問い合わせ 恐竜博物館 ☎282-4051

あんしん納税

町県民税	2期
国民健康保険税	3期
介護保険料	3期
後期高齢者保険料	2期
納期日	8月31日(日)
口座振替日	8月29日(日)

休日当番医

7日(日)	からしま小児科	☎235-6333
7日(日)	古閑整形外科胃腸科医院	☎284-2010
14日(日)	山地外科胃腸科医院	☎237-0003
21日(日)	笹原外科胃腸科医院	☎282-0070
28日(日)	のぐち皮ふ科	☎237-4112

※変更となる場合があります。電話で確認してから受診ください。

保健カレンダー

2日(火)	【BCG予防接種】 対象者：生後3～6カ月未満／受付：13時～13時45分
3日(水)	【4カ月児健診】 対象者：H23.3～4月生／受付：10時
3日(水)	【7カ月児健診】 対象者：H22.12月生／受付：9時
3日(水)	【3歳児健診】 対象者：H20.5～6月生／受付：13時
3日(水)	【フッ素塗布】 対象者：1～4歳／受付：14時30分～15時30分
5日(金)	【三種混合予防接種】 対象者：生後3～90カ月未満／受付：13時～13時45分
23日(火)	【10カ月児相談】 対象者：H22.10月生／受付：9時30分
23日(火)	【育児相談日】 ※事前に電話予約が必要です。 対象者：妊婦・産婦・乳幼児／受付：13時30分～14時
毎週月曜	【母子健康手帳交付】 ※事前に電話予約が必要です。 対象者：妊婦／受付：13時30分～15時30分
常時	【健康相談】 受付：8時30分～17時15分(土・日・祝日・第一水曜日を除く) ※会場は、すべて保健センターとなります ☎保健センター ☎282-1602

元気クラブカレンダー

2日(火)	【御船、辺田見、滝川】
30日(火)	場所：御船町憩いの家／時間：10時～12時
9日(火)	【滝尾】
23日(火)	場所：滝尾公民館／時間：10時～12時
8日(月)	【水越】
22日(月)	場所：水越公民館／時間：10時～12時
11日(木)	【木倉】
25日(木)	場所：木倉公民館／時間：10時～12時
1日(月)	【高木】
29日(月)	場所：下高野公民館／時間：10時～12時
12日(金)	【小坂、陣、豊秋】
26日(金)	場所：陣多目的集会所／時間：10時～12時
4日(木)	【七滝】
18日(木)	場所：七滝公民館／時間：10時～12時
5日(金)	【上野】
19日(金)	場所：上野公民館／時間：10時～12時
10日(水)	【田代東部】
24日(水)	場所：田代東部公民館／時間：10時～12時
3日(水)	【田代西部】
17日(水)	場所：北田代公民館／時間：13時30分～15時30分
31日(水)	

※地域ごとに、開催日などを掲載しています。
☎御船町社会福祉協議会 ☎282-0785

むすばれ

(畠山) 鶴田 (高田) 江藤 麻 誠 奈 讓 衣 一 美 亮	氏名 (旧姓)	婚姻日	住所
6月22日	6月2日	木倉 倉	御船 山都町



うぶごえ

木下 中 西 村 本 田 山 中 松 岡 松 本 渡 邊 那 須	氏名	保護者	住所
舜 隆 夏 咲 充 稜 咲 隼 龍 翔 友 美 月 美 介 那 和 志 葵		彩 正 勝 勝 紘 哲 寿 隆 功 乃 樹 則 則 忍 徳 也 志 一	高 御 辺 七 七 高 滝 御 辺 滝 木 船 見 滝 滝 木 川 船 見 川

6月1日～6月30日届出分(敬称略)
町に届出のあった希望者のみを掲載



おくやみ

吉田 成松 平田 住永 百武 吉村 内村 中村 松村 松永 渡邊 坂中 農守 光雄 幹人 多加 澄雄 十三 登志 イコ 都久 聖壽 ミツ子 敬之 西田 晴信 守ス (61歳) (83歳) (62歳) (78歳) (80歳) (90歳) (91歳) (96歳) (79歳) (89歳) (80歳) (80歳) (40歳) (90歳) 28 26 24 21 21 20 17 16 16 15 14 13 10 4 高 豊 御 田 高 滝 水 高 水 七 上 辺 豊 高 木 秋 船 代 木 尾 越 木 越 滝 野 見 秋 木	氏名 (年齢)	死亡日	住所
---	---------	-----	----

DATA 恐竜の郷 御船町

東経 130度48分 北緯 32度42分
面積 99.0km² 町木 もっこく 町花 ふじ

人口 (平成23年6月末現在) 前月比
男 8,604人 (+0人) 女 9,470人 (-19人) 計 18,074人 (-19人)
世帯数 6,938世帯 (+4世帯)

高齢化率 27.5%
※高齢化率は、65歳以上の人が人口に占める割合です。

こちら 町長室

町長日誌

御船のまちづくりが全国表彰

7月7日、第6回まち交大賞授賞式が東京都で行われ、御船町が創意工夫部門で大賞を受賞しました。これまでの約20年間、歴代町長のもとで、関係機関と調整を図ってきました。その結果、国のまちづくり交付金事業が採択されました。本事業は、平成22年～26年までの5年間で総事業費13億5千万円。採択の決定は、御船町の全国発信と、恐竜博物館を目玉とした歴史、文化、観光などを重点に盛り込んだ点が認められたものです。全国のまちづくり先進地に取り組んでいる自治体と交流を深めて、御船らしさを積極的に発信したいと思ひます。これからが事業に向けての本番です。さらに意見を集約しながら、完成時には表彰していただけるよう頑張っていきたいと考えます。



まち交大賞授賞式であいさつを述べる山本町長

6月の主なうごき

1日	職員朝礼。御船町遺族会慰霊祭および総会。スポーツセンター指定管理者検討会議。熊本河川事務所と防災対策について意見交換会。総合型地域スポーツクラブ総会。	14日	マニフェスト実行隊会議。
2日	上益城消防組合管理者会議・臨時議会。緑川流域・林業活性化センター通常総会。都市再生整備打ち合せ。御船町農業後継者クラブ総会。	16日	竹本綜合建設(有)・熊本なおたけ会から義援金受渡し。嘱託員会定例会。
3日	益城町および御船町中小学校組合議会臨時会。上益城地方災害対策会議および上益城水防区連絡会。熊本県消防協会上益城郡支部総会。	17日	御船町青少年健全育成町民会議総会。正・副団長分団長会議。
4日	上益城地区支部保育部会子育て後援会。	18日	御船地区交通安全子ども自転車大会。
5日	御船・滝尾・木倉小学校運動会。	19日	松村祥史とがまだす会。
6日	議会全員協議会。高木小学校運動会。御船地区遺族会勉強会。上益城地区商工会連絡協議会通常総会。	20日	熊本県環境整備事業協同組合からの要望。
7日	新幹線くまもと創りプロジェクト上益城地域推進本部会議。上益城地域観光推進協議会総会。御船町商工会青年部意見交換会。御船町防災会議。	22日	健康づくり推進協議会委員委嘱状交付。御船町体育指導員歓迎会。
8日	第4回御船町議会(～15日)。障害防止事業(ファームポンド)協議。	23日	上益城農業協同組合通常総代会。上益城地区国民健康保険連絡協議会総会。
9日	民生委員・児童委員協議会定例会。御船町国民健康保険運営協議会。御船町土木建設協会総会。	24日	御船地区衛生施設組合管理者会議。役場課長会。係長会厄払い。熊本県物産振興協会講演会。
10日	御船町国民健康保険運営協議会。	27日	都市計画審議会事業報告。
13日	県警農女組合から「父の日」の牛乳が贈呈。	28日	新潟県聖籠町議会運営委員会・山口県周防大島町議会視察研修。地域サロン代表者会およびサロン補助金交付。
		29日	農振委員委嘱状交付。九州中央自動車道建設促進協議会監査。ファームポンド現地視察。
		30日	があーつぱ祭り運営委員会。上益城地域振興局主要事業説明会。上益城地域農業振興協議会総会。上益城郡町村会監査および総会。管内町長と振興局職員との意見交換会。

最幸の夏へ。

第39回御船があーつぱ祭り

8月14日(日)

場所 御船川河川敷

Events information

- 10:00 祈願祭
- 10:30 みこしパレード
- 12:00 魚つかみ取り
- 13:00 御船小金管バンド、キッズダンス
- 14:00 まもレンジャーショー
- 14:30 抽選会
- 15:30 綱引き
- 17:30 町民総踊り
- 19:00 御船中吹奏楽部演奏
- 19:30 表彰式
- 19:50 よさこい
- 20:30 納涼花火大会 3000 発
- 21:00 和太鼓・よさこい

Photo/仕掛け花火「ナイアガラ」

問 役場経済振興課商工観光係
☎282-1607

